

学科横断型DX研究による次世代産業人育成体制の構築

産業界との連携を強化した総合産業高校の新しい魅力の創造

2040年 産業の将来構想 企業が価値づくり産業へ進化し、AI・ロボット等の未来技術を活用できる人材育成の先進地を形成する(福井県長期ビジョン)

目的

将来構想の実現のため、総合産業高校における学科横断型DX研究等への取り組みを通じた次世代の産業人材を育成する体制をつくる

育成する人材像

伝統的な技能と最先端の技術を学び、新たな価値を創り出す人材
地域の課題を理解し、次代の地域産業を担う意志を持つ人

Mission

先端技術を取り入れた新カリキュラムの開発 次代の産業を担う職業人材育成モデルの構築

〈育成する資質・能力〉

- ・先端技術を活用し新産業を創り出す知識・技能
- ・郷土への愛着と地域課題解決に向かう主体性・協働性
- ・社会変革を生み出すデザイン力・プレゼン力
- ・探究やキャリア構築に対する計画性

Method

- マイスターハイスクールCEOによる産業界との連携の強化
- 産業実務家教員による高度な授業や実習
- 企業の施設設備を活用し先端技術を学ぶ
- 企業と連携した地域課題を解決する探究

Curriculum

- 産業実務家教員による通年指導
- 産業界の高度技術者による実習
- 企業の施設設備を活用した実習

第1学年

地域産業を学ぶ

- 企業経営者から地域産業や起業について学ぶ
(学校設定教科「ふくい産業」)
- 地元企業での先端技術学習

第2学年

地域産業の課題を知り解決する力をつける

- 技術者による先端技術授業・実習の実施
(ドローン、プログラミング、AI、ロボット、3D等)
- 校内ビジネスプランコンテスト
- インターンシップ、長期企業実習

第3学年

学科横断・企業協働で地域課題の解決

- 先端技術を活用した探究
- 企業や他学科との協働型課題研究
- 研究発表会、議会での提言
- デュアルシステム企業実習

- ・坂校サブスクリプションの運営
- ・生徒が運営するDXセミナー開催
- ・先端技術フェスタ in坂井高校の開催
- ・地域課題研究コンペ開催

第3学年～卒業後

職業人材の地元定着システム構築

- 企業や大学と連携した共同研究体制
- 就職と進学をセットにした地域人材定着体制
- 卒業生がキャリアの成果を母校で指導する体制

認定校としてカリキュラム開発

- ドローン、無線など

Consortium

マイスターハイスクール 運営委員会

産業界

福井銀行 坂井市・あわら市商工会 中小企業団体中央会

自治体 坂井市 あわら市

研究機関 福井大学 福井県立大学

CEO



坂井高校

マイスターハイスクール
プロジェクトチーム

学科・コース

分学部 学年会

企業 自治体 商工会 NPO

最先端の技術

AI、IoT、VR、AR、
ドローン、産業の六次化、
ビッグデータ活用 等

地域課題解決 学科横断

カリキュラム開発 課題研究 授業改善 キャリア教育

Student



産業実務家
教員

企業技術者
による授業

施設設備提供
機材部品供与

全校生徒 750名 4学科 8コース

農業、食品、機械、自動車、電気、情報システム、ビジネス、生活デザイン

マイスターハイスクール推進委員会